



田辺工業高校で自転車鍵が施錠されているか調べる田辺署員

(16日、田辺市あけぼの)

田辺工業高で施錠調査

田辺署 自転車鍵掛けコンテスト

高校生に鍵掛けを習慣付けさせて自転車盗の被害減少を目指す「自転車鍵掛けコンテスト」で、田辺署は16日、田辺市あけぼのの田辺工業高校を訪れ、生徒らが自転車を施錠しているか調べた。

鍵掛けコンテストは、県警や県、県教育委員会、県防犯協議会連合会が主催。県内高校の施錠率や啓発活動の取り組み状況を調べ、優秀校を表彰する。

参加するのは南部、田辺、田辺工業、串本土庄串本本校舎、新宮など全日制の23高24校舎。5、9月で夏休み期間中の8月を除いた毎月、各校の施錠状況を調査する。

この日は田辺署の署員2人と田辺青少年センターの職員が調査に参加した。駐輪場を全て調べ、無施錠の自転車には施錠と盗難の注意を呼び掛ける啓発用のタグをハンドルに取り付けた。

昨年県内で発生した自転車盗の1213件のうち、高校生被害は452件。そのうち81・4%が無施錠だった。